



〈 商品名 〉

食物繊維入り粉末緑茶10本

〈 本品の特徴 〉

- 本品は、食事とともにご愛飲いただきやすいように、食物繊維(難消化性デキストリン)に、凍結粉碎緑茶、緑茶抽出エキス、インスタントほうじ茶、クロレラを配合することにより、お茶にほどよい渋み、うま味を加え、無理なく摂取を続けることができるように仕上げました。

使用原材料

食物繊維(難消化性デキストリン)、凍結粉碎緑茶、緑茶抽出エキス、インスタントほうじ茶、クロレラ

ご使用方法

- お食事とともに1本をコップに入れお湯を注ぎ、良くかき混ぜて溶かしていただき、1日1本を目安にお召し上がりください。

血糖値の急激な上昇はなぜいけない？

食後血糖値の急激な上昇が繰り返されると、血糖は正常値まで下がりにくくなり、高血糖状態となります。そして、その状態が続くと糖尿病など生活習慣病の発病や悪化につながります。旧厚生省の調査によりますと、今や日本では40歳以上の5人に1人が糖尿病もしくはその予備軍であるといわれています。糖尿病の初期の段階では自覚症状がほとんどないため、気がつかないうちに徐々に進行し、やがて怖い合併症を引き起こす原因にもなってしまいます。

〈 摂取する上での注意事項 〉

多量に摂取することにより、疾病が治癒するものではありません。1日当たりの摂取目安量をお守りください。なお、糖尿病の治療を受けている方、糖尿病の疑いのある方は、医師などの専門家にご相談のうえご飲用ください。本品は、食べ過ぎるとお腹がゆるくなる場合があります。

☆ 問 屋 様 向 け 情 報 ☆

商品名	食物繊維入り粉末緑茶10本		
商品コード	65080		
ケース入数	20	規格	75g(7.5g×10袋)
JANコード	4901027650802		
ITF(集合包装コード*14桁)	14901027650809		
賞味期限	18ヶ月		
商品サイズ/重量	幅120×奥行54×高さ183mm / 95g		
ケースサイズ/重量	長面366×短面266×高さ114mm / 2.22kg		
包装資材材質	化粧袋	プラ	
	内袋	プラ	
店頭発売日	2016年3月1日出荷分より		

栄養成分表示(1本7.5g当たり)

エネルギー	10 kcal
たんぱく質	0.19 g
脂 質	0.03~0.05 g
糖質	0.60 g
食物繊維	6.22 g
ナトリウム	0.32 mg
関与成分：難消化性デキストリン(食物繊維として)	5.6 g

難消化性デキストリンとは…

天然物(でんぷん)を原料とした水溶性の食物繊維です。食事共に摂取すると、小腸での糖の吸収スピードを緩やかにするため、食後の急激な血糖値上昇を抑えます。

日本食品新素材研究会誌 第8巻 第2号(別冊)
難消化性デキストリン配合粉末緑茶飲料の食後血糖値への影響と過剰摂取及び長期摂取の安全性
(ヒト・動物試験論文より抜粋)

難消化性デキストリンは、食後の血糖値上昇を抑制することが認められており、2005年8月1日時点で69品目のさまざまな食品形態で、「血糖値が気になり始めた方」の特定保健用食品として販売されている。

そこで、麦茶等の茶製品を販売しているわれわれは、食事と一緒に摂取しやすく携帯の容易な食品として、緑茶を粉末化したもの(以下、粉末緑茶)に難消化性デキストリンを1食分あたり6.6g(水溶性食物繊維として5.6g以上)配合した粉末緑茶飲料を作成した。今回は、この粉末緑茶飲料について特定保健用食品表示許可申請を行うことを目的に、食後血糖値上昇抑制作用を確認するための単回摂取試験、及び過剰摂取や長期摂取での安全性の確認試験を行った。

【結論】

- 1) 難消化性デキストリンを1食分あたり6.6g(水溶性食物繊維として5.6g以上)配合した粉末緑茶飲料は食後30分の血糖値上昇を有意に抑制することを確認した。
- 2) 単回での3倍量摂取における安全性を評価した結果、低血糖などの有害事象は認められなかった。
- 3) 12週間にわたり1日3回の摂取を行い、安全性を評価した結果、臨床上的問題となる異常はみられなかった。

以上の結果から、難消化性デキストリンを1食分あたり6.6g(水溶性食物繊維として5.6g以上)配合した粉末飲料は、「血糖値の気になる方」が食事と一緒に摂取することで食後の血糖値上昇抑制に有用であり、安全性にも調べた範囲内では問題ない食品であると考えられた。